

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実績評価

単位:円

作成担当 係名	会計 年度	No	事業名	補助対象 事業費(円)	交付金 充当経費(円)	その他(一般財 源や補助対象 外経費等)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果の検証 方法	検証方法の 選定根拠	設定した評価指標	評価指標の設定根拠	事業効果の 判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
商工観光	4	1	南木曾町事業継続(短期)支援金	17,734,000	15,000,000	2,734,000	R4.4.28	R4.11.11	支援事業者数	支援条件に該当する事業者	町へ申請のあった事業者数	同種の県事業に合わせて設定した。	支援率100%	町独自の支援金として給付を行った。事業継続のため支援を行ったことは十分な対策であったといえる。
農林	4	2	非接触型農産物販売所設置事業	2,164,883	1,500,000	664,883	R4.9.1	R5.1.13	自動販売機の設置	対面販売から自販機への切替で感染症対策するため	町内への新規設置数	対面販売、人の移動を抑え感染対策するため町内未設置地域へ設置するとした。	町内3箇所へ設置	対面販売(軽トラ市場)から無人の自動販売機を3機設置して野菜の販売を行うことで人の密集・密接を抑え感染対策を行えた。
文化財町並	4	3	南木曾町博物館トイレ改修事業	5,604,500	4,600,000	1,004,500	R4.6.16	R5.3.17	施設の利用者、従事者間での感染連鎖の発生件数	集団感染防止を目的としているため	施設利用者、従事者間での連続感染	施設内での感染防止を目的としているため	利用者、従事者間での連続感染の有無	施設利用を起因とする感染者なし。 和式トイレから洋式トイレに変更したことにより、消毒やアルコールふき取りの実施が容易になり、感染リスクの低減が図られ、同一施設利用者、従事者間での連続感染がなく、事業の効果は十分発揮された。
文化財町並	4	4	南木曾町博物館エアコン取替事業	467,500	450,000	17,500	R4.7.19	R4.9.1	施設の利用者、従事者間での感染連鎖の発生件数	集団感染防止を目的としているため	施設利用者、従事者間での連続感染	施設内での感染防止を目的としているため	利用者、従事者間での連続感染の有無	施設利用を起因とする感染者なし。 施設内の換気が効果的に実施されたことにより、感染リスクの低減が図られ、同一施設利用者、従事者間での連続感染がなく、事業の効果は十分発揮された。
商工観光	4	5	南木曾町新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	13,000,000	12,000,000	1,000,000	R4.7.11	R4.11.10	利子補給事業者数	実際に支援を受けた事業者数	町へ申請のあった事業者数	同種の保証料支援事業に合わせて設定した。	支援率100%	利子補給金を基金として積み立てることにより、継続的な支援ができていているといえる。
商工観光	4	6	セーフティーネット制度資金保証料支援事業	3,203,497	2,050,000	1,153,497	R4.4.1	R5.3.10	保証料支援事業者数	実際に支援を受けた事業者数	セーフティーネット保証制度第4号に認定され申請のあった事業者数	過去に実施した、災害時の支援策を参考にした。	支援率100%	保証料を支援することで、事業者への支援ができているため、十分な対策であったといえる。
商工観光	4	7	妻籠宿等公衆トイレ改修事業	7,117,000	6,500,000	617,000	R4.7.14	R5.3.17	設置数	感染症対策であるため	感染者の発生を極力抑える。	感染症対策であるため。	洋式トイレを設置していなかった施設への設置であるため皆増となった。	洋式トイレ及び自動水洗、アルコール除菌を設置改修することにより、感染拡大の防止ができたといえる。
元気なまちづくり	4	8	夏の地域応援商品券給付事業(国R3予算分)	13,300,000	12,500,000	800,000	R4.6.1	R4.11.10	商品券配布	地域経済活性化の観点から利用状況を把握するため、実際に使われた額(換金率)とした。	換金率	換金率により商品券の利用状況(＝地域内消費)が把握できるため。	換金率:90%以上	換金率:96.66% 事業の効果があらわれていると評価する。
元気なまちづくり	4	9	夏の地域応援商品券給付事業(国R4予算分)	9,706,374	8,800,000	906,374	R4.6.1	R4.11.10	商品券配布	地域経済活性化の観点から利用状況を把握するため、実際に使われた額(換金率)とした。	換金率	換金率により商品券の利用状況(＝地域内消費)が把握できるため。	換金率:90%以上	換金率:96.66% 事業の効果があらわれていると評価する。
元気なまちづくり	4	10	冬の地域応援商品券給付事業(国R3予算分)	24,304,000	22,205,000	2,099,000	R4.6.1	R5.2.22	商品券配布	地域経済活性化の観点から利用状況を把握するため、実際に使われた額(換金率)とした。	換金率	換金率により商品券の利用状況(＝地域内消費)が把握できるため。	換金率:90%以上	換金率:95.99% 事業の効果があらわれていると評価する。
元気なまちづくり	4	11	冬の地域応援商品券給付事業(国R4予算分)	22,424,793	20,564,000	1,860,793	R4.6.1	R5.2.22	商品券配布	地域経済活性化の観点から利用状況を把握するため、実際に使われた額(換金率)とした。	換金率	換金率により商品券の利用状況(＝地域内消費)が把握できるため。	換金率:90%以上	換金率:95.99% 事業の効果があらわれていると評価する。
元気なまちづくり	4	12	南木曾町交通事業者運行時間継続支援事業(夏期)	331,800	300,000	31,800	R4.6.1	R4.10.20	タクシー事業者支援及び町内飲食店利用勧奨	稼働日数に対する利用人数(利用者人数/利用日数%)	利用人数率	利用人数率により、夜間における飲食店利用を確認できるため。	利用人数率:60%	利用人数率:130.37% 夜間における飲食店利用促進となったと評価される。
元気なまちづくり	4	13	南木曾町交通事業者運行時間継続支援事業(冬期)	239,400	200,000	39,400	R4.6.1	R5.2.20	タクシー事業者支援及び町内飲食店利用勧奨	稼働日数に対する利用人数(利用者人数/利用日数%)	利用人数率	利用人数率により、夜間における飲食店利用を確認できるため。	利用人数率:60%	利用人数率:200.00% 夜間における飲食店利用促進となったと評価される。
健康しあわせ	4	14	インフルエンザ予防接種緊急促進事業	491,960	400,000	91,960	R4.8.30	R5.3.31	数値目標の設定	町内のインフルエンザ感染状況が明らかとなる指標と判断した。	インフルエンザによる学校の学級閉鎖の件数	インフルエンザによる学校の学級閉鎖の件数	有 無	インフルエンザによる学級閉鎖なし インフルエンザが流行しなかったことにより、新型コロナと迷うことが少なかったことで、事業効果はあったと判断している。
福祉	4	15	福祉施設・車両等原油価格高騰対策事業	1,203,000	1,000,000	203,000	R4.6.16	R4.8.10	エネルギー価格高騰を理由とした利用者負担増やサービス中止をした事業所の有無	エネルギー価格高騰によるサービス低下の抑制、事業継続支援を目的としているため	・利用者負担を値上げした事業所数 ・物価高騰を理由としたサービス中止事業所数	目的に対しての定量的指標となるため	・利用者負担を値上げした事業所数0 ・物価高騰を理由としたサービス中止事業所数0	エネルギー価格高騰により利用者負担増やサービス提供を中止した事業所はなかった。事業所が努力されているのはもちろんだが、事業効果について聞き取りを行ったところ、たいへん助かったとお声をいただいており、実施効果は十分あったものと判断している。
総務学校	4	16	学校給食費負担軽減事業(国R3予算分)	1,279,000	1,200,000	79,000	R4.6.15	R4.12.9	児童生徒数	物価高騰による負担軽減策のため	給付率100%	全ての児童生徒を対象とするため	給付率100%	対象児童生徒数287人 給付率100% 対象者全てに給付により事業の効果は、十分発揮されたと判断している。

作成担当 係名	会計 年度	No	事業名	補助対象 事業費(円)	交付金 充当経費(円)	その他(一般財 源や補助対象 外経費等)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果の検証 方法	検証方法の 選定根拠	設定した評価指標	評価指標の設定根拠	事業効果の 判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
総務学校	4	17	学校給食費負担軽減 事業(国R4予算分)	2,165,000	2,030,000	135,000	R4.6.15	R4.12.9	児童生徒数	物価高騰による負担軽減 策のため	給付率100%	全ての児童生徒を対象とするた め	給付率100%	対象児童生徒数287人 給付率100% 対象者全てに給付により事業の効果は、十分発 揮されたと判断している。
環境住宅	4	18	観光PR応援事業	4,312,154	4,000,000	312,154	R4.6.20	R5.3.20	観光客数	観光客の施設利用者数	町で集計している観光客の延べ 利用者数	観光客の利用人数により、増減 の比較ができるため。	観光客数前年比10% 増加	観光客数前年比: R4 371,800人/R3 253,400人 46.7%増加 目標を上回り事業効果が発揮していると言え る。
農林	4	19	南木曽町農産物加工 施設燃料等高騰対策 補助金事業	122,000	120,000	2,000	R4.5.1	R4.7.29	離農者の抑制	コロナ禍による物価高騰に 伴う離農者の発生を抑えるため	農産物加工施設利用者の離農 者数	コロナ禍による物価高騰に伴う 離農者の発生を抑えるため	加工施設利用者の離 農者数0名	加工施設利用登録者149名、今年度加工施設 利用者149名、離農者を0名とした。
商工観光	4	20	アフターコロナ誘客対 策事業1	1,476,575	1,000,000	476,575	R4.7.20	R4.9.30	ノベルティ商品等 配布	南木曽町の観光PRとし て、観光パンフとノベルティ 商品を包装しイベント等で 配布したため。	配布枚数	長野県南木曽町の観光資源を 知っていただく対策として、イ ベント等で観光パンフ、特産品を 配布することで誘客に向けてつ なげたため。	配布率: 100%	主に中京圏のイベントで配布を行った。観光客 の皆さんに、配布したものを見て観光に来たか 聞くことはできないが、観光客が大幅に回復して きていることもあり、一定の効果があつたのでは ないかと評価できる。
総務	4	21	公共施設トイレドア自 動化事業	6,750,700	6,049,000	701,700	R4.12.12	R5.3.24	感染者の発生数	感染症対策であるため	利用者が手を触れることなく使 用することで感染拡大を抑制	感染症対策であるため	施設利用が原因とな る感染件数	施設利用が原因となる利用者、職員の感染拡 大はなかったため事業効果が十分発揮している と言える。
商工観光	4	22	アフターコロナ誘客対 策事業2	5,000,000	4,000,000	1,000,000	R4.10.3	R5.3.31	観光アプリ利用状 況	観光客誘客、観光案内の 観点から、アプリを導入し て、再生数、利用者数を計 測することで実態を把握し たため。	月別再生数、利用者数	利用者(参加人数)、再生数を数 値化したデータで把握すること ができるため。	アプリを導入して初年 度であるため皆増とし た。	アプリを導入して初年度であり、中長期的な検 証をするため、今後も検証を続ける必要があり ますが、利用者のデータとして国別、都道県別、 人数等が確認できるので、観光統計としても活 用ができるため、事業効果は評価できる。
商工観光	4	23	南木曽町燃料割引券 交付事業(国R3予算 分)	7,343,000	6,999,000	344,000	R4.9.1	R5.3.15	燃料割引券配布	燃料高騰対策の観点から 利用状況を把握するため、 実際に使われた額(換金 率)とした。	換金率	換金率により燃料割引券の利用 状況(地域内消費率)が把握 できるため。	換金率: 90%以上	換金率: 90.9% 町内にある燃料販売事業者のみ使用可能とし たため、事業者、住民とも燃料高騰対策として事 業効果が表れていると評価できる。
商工観光	4	24	南木曽町燃料割引券 交付事業(国R4予算 分)	4,301,270	4,100,000	201,270	R4.9.1	R5.3.15	燃料割引券配布	燃料高騰対策の観点から 利用状況を把握するため、 実際に使われた額(換金 率)とした。	換金率	換金率により燃料割引券の利用 状況(地域内消費率)が把握 できるため。	換金率: 90%以上	換金率: 90.9% 町内にある燃料販売事業者のみ使用可能とし たため、事業者、住民とも燃料高騰対策として事 業効果が表れていると評価できる。
農林	4	25	肥料・飼料高騰緊急対 策補助事業	1,759,600	1,749,000	10,600	R4.12.14	R5.3.31	農家等への支援	コロナ禍による肥料・飼料 高騰に困窮する農家等へ 支援するため。	肥料購入価格の補助、飼養頭 数等に対する定額補助	肥料は購入価格への補助、飼 料は農家により家畜等へ給与す る配合飼料の量が違うため飼養 頭数及び養魚所1件当りへの補 助とした。	困窮農家へ肥料価格 の1割補助、飼養する 家畜全頭(牛・山羊・ 羊)及び・全養魚所へ の定額補助	困窮農家158件に対し1,122,600円(申請に対す る交付決定100%)、畜産農家等へ牛492,000円 (@4,000円 123頭)山羊48,000円(@1,000円 48頭)羊7,000円(@1,000円 7頭)、養魚所へ 90,000円(@30,000円 3件)の補助(飼養頭数 等へ補助100%)により支援できた。
福祉	4	26	福祉施設の食料品等 価格高騰対策事業	910,000	820,000	90,000	R4.10.28	R4.11.30	原材料・食料品価格 高騰を理由とした利 用者負担増やサー ビス中止をした事業 所の有無	原材料・食料品価格高騰によ るサービス低下の抑制、事業 継続支援を目的としているた め	・利用者負担を値上げした事業所 数 ・物価高騰を理由としたサービス中 止事業所数	目的に対しての定量的指標となる ため	・利用者負担を値上げし た事業所数0 ・物価高騰を理由とした サービス中止事業所数0	原材料・食料品価格高騰のため利用者負担増 やサービス提供を中止した事業所はなかった。 事業所が努力されているのはもちろんだが、事 業効果について聞き取りを行ったところ、たいへ ん助かったとお声をいただいております、実施効果 は十分あつたものと判断している。
総務学校	4	27	学校給食費負担軽減 事業(追加分)	858,000	790,000	68,000	R4.11.1	R4.12.9	児童生徒数	物価高騰による負担軽減 策のため	給付率100%	全ての児童生徒を対象とするた め	給付率100%	対象児童生徒数286人 給付率100% 対象者全てに給付により事業の効果は、十分発 揮されたと判断している。
総務学校	4	28	私立学校負担軽減事 業	350,000	270,000	80,000	R5.2.20	R5.3.10	光熱費料金	物価高騰による負担軽減 策のため	前年度比増加分	R4-R3光熱費	R4-R3光熱費	令和3年度対比で増加分を助成することで、町 内私立学校の経費負担軽減につながった。
元気なまちづくり	4	29	冬の地域応援商品券 給付事業(No.10、11の 重点交付金分)	24,976,656	24,674,000	302,656	R4.6.1	R5.2.22	商品券配布	地域経済活性化の観点か ら利用状況を把握するた め、実際に使われた額(換 金率)とした。	換金率	換金率により商品券の利用状 況(＝地域内消費)が把握でき るため。	換金率: 90%以上	換金率: 95.99% 事業の効果があらわれていると評価する。
合計		29 (23)		182,896,662	165,870,000	17,026,662								